



EMPLOYEE MAGAZINE 2023.03 No.110

# アイ・リンクだより

2023.03

No.110

真心つなぎ 人財づくり  
アイ・リンクグループ



## INDEX

01 - 代表ごあいさつ  
03-05 - 成果発表会  
07 - スタッフさん紹介等

02 - 経営理念大賞四半期MVP  
06 - 基本方針概念図発表





**アイ・リンクグループ**

代表 石島 久司

# 現場力の強化を

「4月から新年度となります。23年度方針について教えてください。」

**代表** 23年度で強調したいのが「現場力の強化」です。この3年ほどで、グループの規模は急拡大・急成長しています。その中で、お客様により喜んでいただけるサービスを提供する体制を築く考えです。

「現場力の強化のためにはどのような課題がありますか。」

**代表** 各事業会社によって、課題はそれぞれです。増員、育成など、それぞれ会社によって認識が異なりますので、その強化に努めていただく。また、DX（デジタルトランスフォーメーション）によって複雑化した業務の解消に努め、現場力の強化に寄与していきます。



「売上目標は115億円ですね。」

**代表** 海外の売上を含めて総売上は115億円を目標とします。23年度は創業90周年であり、33年度の創業100周年には、グループ総売上300億円を目指します。そのためスタートの年、年初でも申し上げますが、成長であって、膨張ではない。現場力を強化し、しっかりとした経営基盤の基、利益を確保しながら成長していく。

「新型コロナウイルス感染症に関しては、法上の位置づけで、現在の「2類相当」から「5類」に移行する方針が決定しました。これにより外出制限がなくなるなど、規制がゆるやかとなります。」

**代表** グループでも、現状は大人数での会食は制限しておりますが、政府の方針と合わせていく考えです。コロナで経営理念大賞の祝賀会も出来ていませんでしたが5類化に合わせて、各地区で開催していく計画です。

(聞き手：編集委員)

# CORPORATE PHILOSOPHY

## 経営理念大賞

# 四半期MVP

(9~11月)

グループ経営理念「真心つなぎ 人財づくり」を率先するスタッフさんを表彰する「経営理念大賞」。3か月(四半期)ごとに MVP を選出するもので、2022年9~11月のMVPに3名が選ばれました。ご紹介いたします。

※四半期 MVP に選出された平和自動車工業のガミカ・パサンさん是不掲載※

FILE  
01

ギャバンス  
北方センター



名前  
NAME

そのはら かつひこ  
園原 克彦 さん  
Katsuhiko Sonohara

常に情熱的に働き、スタッフさんを鼓舞しています。北方センターでは改善ミーティングを定期的に行っており、そこで自身の発表の際に身を乗り出し、全身でジェスチャーをしながら、思いをぶつける姿がありました。推薦者は、「本当にすごかったです。ものすごいエネルギー」と表し、他のスタッフさんからは「前にしか進まない、後退はしない人」と信頼の声が上がります。

園原さんは昔、上司から「やるか(動くか)やらないか(動かないか)だ」と言われ、「それ以来①行動する②やってみた結果を再考する③再考しさらにやってみる」を大切にしているといい、「受賞は驚きでした。これからも攻め6.5、守り3.5くらいで行きます」と話していました。

FILE  
02

石島運輸倉庫  
伊勢崎物流センター



名前  
NAME

ふくしま かずえ  
福島 和枝 さん  
Kazue Fukushima

どんなときも、おかげさまの気持ちを持って行動をしている福島さん。繁忙期で作業に追われている中、笑顔で「ありがとう」と声を掛けられました。日々、作業をこなすだけでなく「感謝」と共に行動する、感じた「感謝」を伝える姿がセンター内に良い雰囲気を生んでいます。

福島さんは「このような賞を頂きとても嬉しく思います。いつも私は、ありがとう」と言葉を伝えるようにしています。「コミュニケーションを取ることで顔を見て声掛けし、人と人を繋ぐ真心を育てお互いに助け合いながら会社を盛り上げていけたらと考えています。賞を頂き今まで以上に頑張らないと!という気持ちになりました。」と話しました。

2022年度上期

# 成果発表会

成果発表会は、スタッフさんが主体的に行動できる場をつくり、自発性のある人財づくりなどが目的。各チームは事業会社の基本方針を基に、売上や生産性、環境づくりなどの目標を設定し、達成へ取り組む。発表会では、管理職層や入社2年目の若手など、幅広い層が自信を持って取り組みを伝えた。最優秀賞に選ばれた新座LCチームを紹介します。



【表彰を受ける各チーム】

## チームの目標

新座LCチームは左記を目標に小集団活動を推進いたしました。

### 組織

お客様・パートナー企業様へ安心と信頼を提供できている

### 集団

「ありがとう・おかげさま」の気持ち表現できる

### 個人

自己成長を実感し、周りの人に感謝を伝えることができている

### 売上目標

2022年度上期  
118,500千円

この目標に対して、メンバーは5つの推進チーム（プロジェクトチーム）を発足。メンバー5名がそれぞれ3名で1チームをつくり（兼務あり）、全員が各プロジェクトの責任者（キャプテン、CP）となるようにしました。

## 特集

# 最優秀賞に アイ・ロジ新座LC

アイ・リンクグループ各社で、スタッフさんがチームを作り、目標達成に取り組む「小集団活動」。その成果を発表する「2022年度上期成果発表会」が2022年10月、11月に開かれた。今回はアイ・ロジアドバンス、石島運輸倉庫、石島運輸倉庫西日本、マルトウ、アイ・リンクホールディングス、平和自動車工業の6社、計18チームが発表。最優秀賞にアイ・ロジアドバンスの新座LC（ロジスティクスセンター）チームが選ばれました。



【発表するチーム代表者】

## アイ・ロジアドバンス

# 新座ロジスティクスセンター(LC)

### 所在地

埼玉県新座市

### 稼働開始

2020年3月

### スタッフさん数

13名（2023年2月現在）

アイ・ロジアドバンスの新たな挑戦として構えた、1200坪の倉庫を徳増センター長はじめ、完全新規の立ち上げメンバーで楽しくがむしゃらに切り盛りしてきました。早くも3年が経過し、培ってきたチームワークとサービス力でこれからも邁進していきます！



## 心の健康増進チーム

### 主な活動内容

- ◇今日のありがとう\_1回/日
- ◇ありがとうカード活用促進\_1回/月次
- ◇経営理念大賞推薦促進\_1回/4半期
- ◇スタッフさん満足度調査\_1回/半期

**メンバー** 高野千恵さん(CP)、上野努さん  
高松晃さん



高野 CP

「今日のありがとう」の活動では件数も増え、日々些細なことでも感謝の言葉が出せるようになってきている。「スタッフさん満足度調査」では、働きやすさなど各項目の満足度数値が増えてきていることが確認でき、センターの雰囲気はより良くなっていると感じます。

## 作業効率化推進チーム

### 主な活動内容

- ◇作業工数の分析(現状把握)
- ◇作業効率の数値化・グラフ化
- ◇目安箱設置 = 課題抽出・改善 MTG

**メンバー** 林直人さん(CP)、高野千恵さん  
高松晃さん



林 CP

作業実績の把握や送り状出力の改善を行い、時間の使い方や作業の進め方が無駄なくできるようになってきました。

## 作業ロス削減・事故未然防止推進チーム

### 主な活動内容

- ◇作業ロス・出荷事故・物損・労災\_日次記録→週次報告→月次掲示
- ◇安全衛生委員会 ◇KYT 訓練
- ◇未然事故防止報告書  
(事故事例や作業での工夫、アンケートで収集し業務改善)

**メンバー** 千葉知年さん(CP)、高野千恵さん  
林直人さん



千葉 CP

CPとなったことで、「自分が源」となり行動するようになりました。発表会での発表者も務めました。成果発表会はとても緊張しましたが、良い経験となりました。次回の発表者へアドバイスしていきます。

## 体の健康推進チーム

### 主な活動内容

- ◇ラジオ体操\_1回/日
- ◇1日8000歩\_1回/日
- ◇健康診断結果\_1回/年

**メンバー** 高松晃さん(CP)、上野努さん  
高野千恵さん



高松 CP

センターに健康意識を広められるように、常に笑顔で“健康第一”を発信していきます。

センター長より  
チーム制度発足のきっかけは？  
社員さん一人一人が自信を持って行動する事で、人財づくりにつながればと試みたものです。

ねらいはなんでしょうか？  
それぞれの持つスキルやアイデア・得意なことを自由に発揮し、時にフォローしあいながら実践する場として考え、その行動や活動が組織の成長・貢献に影響を与える体験を通じ、自らの存在価値を見出してもらいたいと思いい立案しました。

成果はいかがでしょうか？  
社員さん一人一人の意識が変わってきたように思います。  
会社の戦略・重要課題(タスク)の遂行に対し、どこか人任せで他人様の様な意識から、各チーム(CP・メンバー)共に自分事と捉え、行動・活動できるようになってきたと思います。  
配置転換や活動内容の見直しなど、今後も継続していきます。

## 成果

上期  
売上

131,050千円

(計画比 110.5%)

ありがとう

おかげさま

の気持ちを  
表現できる

LC(ロジスティクス)  
センター間  
フォローアップ

359時間 等々



# 物流システム部が発足

## 石島運輸倉庫 ~DXで、業務、より良く~

石島運輸倉庫に物流システム部が設立し、太田流通センターを拠点に活動しています。グループ全体のデジタル化に寄与しようと、業務を進めています。

### メンバー紹介

4名が中心となって活動する物流システム部。新しい部署で懸命に働く、清水厳さんをご紹介！新卒1年目の期待の若手です。



**名前** しみず いつき  
**清水 厳**  
**所属** 株式会社石島運輸倉庫  
物流システム部

#### 出身 群馬県邑楽町

#### 自社の好きな所と理由「明るい」

理由…先輩・上司の方々に良い人たちが多く、毎日楽しく仕事に取り組めている。

群馬営業所で点呼をしていたこともあり、ドライバーさんとも仲良く出来ました。

#### 今後の意気込み 自社内で※RPA

なら「清水」と言われる存在になること。まずは自分への信頼を向上させることを目標としたいです。

(※パソコンで行っている事務作業を自動化できるソフトウェアロボット技術)

出身 性格…落ち着いている

特技 特技…サッカー

座右の銘「継続は力なり」

好きな芸能人 浜辺美波・宇野実彩子

### 物流システム部 発足にあたり



物流システム部 部長  
**小林 充**

昨今囁かれている「DX(デジタルトランスフォーメーション)※1」により情報技術と現実が徐々に融合して結びついていくといった変化が求められる中、アイ・リンクグループとしてもDXは避けては通れない問題となっています。

また労働人口の減少により属人化している業務の削減、マテハン機器による業務の少人数化など個々の従業員さんのスキルに依存しない、安定したサービスが求められる時代になりつつあります。

我々物流業でも「2024年問題」が直前まで来ています。配車システムやIT点呼など各システム会社様よりパッケージされた商品も多々あります。そういったシステム導入の提案・運用補助を行う活動をしていきます。事務業務においても手作業によるエクセル入力、請求書の手入力作成など工数としてかなりの時間を要する業務が各社さんあると思います。そういった業務も実績データから自動作成が可能になりますので何かありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

※1: デジタル・トランスフォーメーション「情報技術(IT)の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という考え方





柱的存在に  
 楽しくがむしやら



名前 かとう ひろゆき  
**加藤 尋幸**  
 所属 株式会社石島運輸倉庫西日本  
 岐阜営業所

出身…岐阜県本巣市  
 趣味…海釣り、献血(25回)  
 特技…人を笑顔にすること、誰にでも対等に話せる、常に笑顔  
 好きな食べ物…かつ丼(つゆだく)  
 最後に一言…入社して今年で2年目になります。石島運輸倉庫西日本岐阜営業所に加藤がいてくれて良かったと誰もが思ってくれる柱的存在になりたいです。そのためには自分の業務だけではなく困っているスタッフさんがいたら手助けできるようにしていきます!

記・宮南康椰



新スタッフさん  
**紹介**



石島運輸倉庫西日本  
 福岡第一倉庫  
**山本 浩司**さん(やまもと こうじ)



石島運輸倉庫  
 本社輸送課 ドライバーさん  
**山本 修**さん(やまもと おさむ)



石島運輸倉庫西日本  
 岐阜営業所 ドライバーさん  
**モイ エリックソン ラヨス**さん



ギャバンス  
 岐南町センター 事務職  
**新村 千早**さん(にいむら ちはや)



石島運輸倉庫西日本  
 本社輸送課 ドライバーさん  
**浅海 豊**さん(あさうみ ゆたか)

社内報3月号をお届けしました。今月号も、成果発表会の特集など、編集委員が力を合わせ、完成にいたしました▼アイ・リンクグループは、母体である石島運輸倉庫の創業年(1933年)から数えて90周年。途方もない年数です。たくさんの方のスタッフさんたちが働いていたことを思うと、感慨深いですし、今働いている自分も頑張らないとな、と感じます▼年度終わり・年度始まりのこの時期、みなさま忙しい日々を過ごしていることでしょうか。社内報が、明るい気持ちや元気になるきっかけとなれば、幸いです。新年度もよろしくお願いたします(記・大澤健人)

編集  
 後記

自然に囲まれて  
 気分転換に最適な町



白糸の滝

今回ご紹介するのは「福岡県・糸島市」です。糸島市は2010年に合併により誕生し、福岡市西区に隣接し、海、山、田園、離島など自然豊かな顔を持つ町です。  
 観光スポットとして夏におすめなのが「白糸の滝」です。落差約24メートルとダイナミックで、周囲はマイナスイオンと自然に囲まれており、滝周辺ではヤマメ釣りやそうめん流しを体験できるほか

まだまだ紹介スポットはありますが、ぜひ一度、福岡県にきた際は、糸島に寄って頂きたいです。



おいしい焼き牡蠣

に、ヤマメを使った定食が食べられる食事処もおすすすめです。  
 また、近くに「村上家本舗 白雪」のかき氷もおすすすめで、見た目はフワフワ、口にするのとサツと溶ける、かき氷も大人気です。冬になると牡蠣小屋がオープンし、各漁港で焼き牡蠣を楽しむ事が出来ます。

福岡県・糸島市 紹介者 山下淳一